

(答弁案)	主管課	健康部 保健予防課		
	共管課			
佐藤 かずゆき		公 明	個人	9

HPVワクチン接種の助成について

1 (2) HPVワクチンの流通状況について

HPVワクチンの流通状況についてお答えします。

国によるHPVワクチン接種を逃した方のためのキャッチアップ接種事業が令和4年4月から開始され、令和7年3月までとなっているため、現在、積極的にHPVワクチン接種がなされています。メーカーよりワクチンの在庫不足の発生はなく、急な需要の増加に対応するため、予約状況に応じたワクチンの出荷が行われていると報告があり、一部でワクチン接種の予約の際にご負担をおかけしている状況と認識しています。区民の方から予約についてご相談があった際には、キャッチアップ接種は23区間での相互乗入れ制度があることから、他区の医療機関を含めて複数の医療機関へのお問い合わせをご案内させていただくことで、ワクチン接種機会の維持に努めています。

(答弁案)	主管課	健康部 保健予防課		
	共管課			
佐藤 かずゆき		公 明	個人	9

HPVワクチン接種の助成について

1 (3) 男性の申込み状況について

助成対象となる男性の申込み状況についてお答えします。

全対象者は5,984人で、10月末時点の申込者数は全体では366人となっています。申込み状況は年齢によって異なっており、高校1年生相当では274人、中学3年生相当で27人、中学2年生相当で25人、中学1年生相当で26人、小学6年生相当で14人となっています。助成最終年である高校1年生相当の方へ、本年7月に案内の送付を行い、対象者1,092人のうち対象年齢のなかで最も多い274人から申込みを受けています。

(答弁案)	主管課	健康部 保健予防課		
	共管課			
佐藤 かずゆき		公 明	個人	9

HPVワクチン接種の助成について

1 (4) 接種費用助成の延長について

接種費用助成の延長についてお答えします。

女性を対象にしたHPVワクチン接種を逃した方のためのキャッチアップ接種事業は国で定められた定期接種であり、全国で行われているワクチン接種となります。令和7年3月で終了とされているため、今後の国の動向を注視し、情報収集を行ってまいります。

区の事業である男性を対象としたHPVワクチン任意接種の費用助成につきましては、引き続きワクチンの出荷状況や他区の接種状況などの情報収集を行い、接種状況を注視してまいります。

(答弁案)	主管課	まちづくり部	建築 課
	共管課	課	
佐藤 かずゆき		公 明	個人 9

2 (1)

次に、防災対策について、のご質問のうち、液状化対策についてお答えします。

地盤の液状化による建物被害に備えていくためには、建築士などの専門家と相談しながら検討していくことが必要であると考えております。

区では、現在、東京都の液状化対策に関する資料や無料で利用できる液状化対策アドバイザー制度を、窓口や区ホームページでご案内しておりますが、引き続き、他区の事例も参考に啓発活動に努めてまいります。

(答弁案)	主管課	危機管理室 防災・危機管理課		
	共管課			
佐藤 かずゆき		公 明	個人	9

2 (2) アイウエ

私からは、防災アプリの利便性向上について、順次、お答えいたします。

はじめに、北区防災アプリのダウンロード数については、現時点で約4,200件となっています。目標利用者数は定めてはおりませんが、多くの方にご利用いただき、災害への備えを行っていただけるよう、北区公式SNS・メールマガジン等での周知に加え、地域の防災訓練や各種イベント・講座など、様々な機会を捉えて、幅広い世代への周知に取り組んでいます。

次に、帰宅困難者の一時滞在施設の表示についてです。一時滞在施設は、大規模な災害等により、交通機関の運行が停止して多くの帰宅困難者が発生し、東京都が開設の必要があると判断した場合に、発生の規模や状況も踏まえて開設される施設です。

区立及び民間施設運営者には区から、都立施設運営者には東京都から、それぞれ開設要請を行い、受入可能な施設から順次開設する手順となっています。

(答弁案)	主管課	危機管理室 防災・危機管理課		
	共管課			
佐藤 かずゆき		公 明	個人	9

必ずしもすべての施設を開設するとは限らないため、災害時には開設した施設を順次表示し、混雑状況も含めてご案内することを想定しており、平時には区立施設のみの表示としていますが、現在進めている駅前滞留者対策協議会の「地域の行動ルール」の検討の中で、各協議会のご意見等も伺いながら、検討してまいります。

次に、災害時における隣接区の火災などの被害状況の表示についてです。北区防災アプリのマップ上で各種被害の発生を示すアイコンの表示や、被害情報一覧での被害内容の表示については、区内の被害のみの表示となりますが、隣接区が運営する被害状況を確認できるサイト等へのリンクを掲載するとともに、災害時には隣接区の大規模被害等の情報を北区防災アプリでもお知らせするなど、対応を検討してまいります。

また、ご提案の東京都防災マップへのリンクの設定も含め、区民の皆さまや来街者が、災害時に必要な情報を北区防災アプリで取得できるよう、利便性向上に向けた機能改善に取り組んでまいります。

(答弁案)	主管課	教育振興部	教育政策課		
教育長答弁	共管課				
	佐藤 かずゆき		公 明	個人	9

3 (1) ア

私からは、国語教育のさらなる推進についてのご質問のうち、はじめに、「北区教育ビジョン2024の重点事業」に関するご質問に、お答えいたします。

まず、重点事業の進捗状況について、区長が掲げる150の政策と同様に、区民に示すことについてです。

教育委員会では、教育ビジョンに位置付けた重点事業のすべてを対象として、毎年、執行状況の点検及び評価を行っています。

昨年度における重点事業の取組に関しては、進捗状況、評価、評価理由、及び今後の取組方針について、報告書としてとりまとめ、今定例会の所管委員会に報告いたします。

なお、区民への周知方法については、工夫を図ってまいります。

(答弁案)	主管課	教育振興部 中央図書館		
教育長答弁	共管課	飛鳥山博物館・地域振興部文化施策担当課		
佐藤 かずゆき		公 明	個人	9

3 (1) イ

次に、ドナルド・キーンコレクションコーナーの活用についてです。

北区名誉区民であったドナルド・キーン氏から「手に取って皆さんに読んでほしい」というご意向を受けて、寄贈いただいた資料を、展示・閲覧しています。

また、先日まで北とぴあと飛鳥山博物館で開催していた企画展を始め、各地で行われるキーン氏に関する展覧会や企画展へ資料の出品なども行っています。

昨年度は、区長部局が中心となって、ドナルド・キーン記念財団や東洋大学と連携して実施した、蔵書整理・調査プロジェクトにも教育委員会として参画し、蔵書リストを取りまとめました。

プロジェクトの成果をまとめたリーフレットは、英文でも作成しており、国内はもとより海外の研究者や研究機関でのご活用いただけるよう便を図ったほか、区内外で開催されている展覧会等での活用を目指すなど、コーナー運営のみならず、区長部局と連携して幅広く事業を展開しているところです。

(答弁案)	主管課	教育振興部	教育指導課
教育長答弁	共管課	中央図書館	
佐藤 かずゆき		公 明	個人
			9

3 (1) ウエオ

次に、学校教育において、児童・生徒が日本文学に対する造詣を深める取組や言語技術を高める取組等についてです。

ドナルド・キーン氏が研究した源氏物語等古典や芥川龍之介等の文学作品は、現在、国語科の授業等で扱っており、児童・生徒が伝統的な言語文化の世界に親しむことで、我が国の言語である国語を尊重する態度の育成につなげています。

また、北区ゆかりの偉人である芥川龍之介をはじめとする文学作品に親しみを抱けるよう、機をとらえ学校図書館指導員による本の紹介なども検討してまいります。

なお、国語科の教育アドバイザーの設置の予定はありませんが、今後も、若手教員育成研修等の場において、国語科の専門性が高く見識の深い教員から、授業指導を受ける機会を設けるなど、引き続き、若手教員の指導力・授業力の向上を図ってまいります。

(答弁案)	主管課	政策経営部 企画課		
	共管課			
佐藤 かずゆき		公 明	個人	9

4

最後に、田端中学校旧校舎の利活用についてです。

旧田端中学校の校舎については、現在、学校物品や備蓄物資の保管場所として、暫定利用をしています。

学校施設跡地については、都市部における貴重なまとまった空間であり、区民共通の資産であることから、旧田端中学校については、「学校施設跡地利活用指針」に基づき、今後の滝野川地区の教育需要なども踏まえ、基本計画に位置づけられた事業の事業用地や財源調達手段としての利活用を検討してまいります。